

令和4年度 外国語 科
教科名等

校内科目名	学習指導要領の科目名	対象学年	対象クラス						単位数	分類	予定時数
コミュニケーション英語Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅱ	2	A	B	C	D	E	F	4	必履修	140 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
授業形態	講義、演習、発表等
教科書	Perspective English Communication Ⅱ
使用教材等	Perspective English Communication II(Workbook) 『夢をかなえる英単語 新ユメタン「1」』 『Focus on Listening —Elementary—』 『Focus on Listening —Standard—』 『Listening Reading(エル・アール)レベル④』 『Viewpoint -Basic- 英文読解の着眼点15』『Viewpoint -Basic- 英文読解の着眼点15』

科目の目標・内容等

学習目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。
学習における留意点	予習→授業→復習の繰り返しの中で、語彙、文法、読解力の習得にとどまらず、題材を精読し、思考力、判断力、表現力を身につけるために主体的、能動的に学習に取り組む。
予習・復習	予習では、語彙や文法事項を確認した上で内容を理解し疑問点を把握し授業に備える。復習では、知識の定着を図ると共に、学習内容について理解と考察を深める。
評価方法	定期考査、小テスト、課題の提出、学習に取り組む姿勢等から総合的に評価する。

年間授業計画

学期	単元・授業内容	学習の重点	評価の観点
1	Lesson 1 A Hunger for Knowledge Lesson 2 The Mission of the Olympics Lesson 3 Amazing Tool Users Lesson 4 Khaled Reshad — A Doctor Across	(1) 設定された到達度に応じた言語運用能力の確認。 第1学年の既習事項についての習熟度の確認と補充演習。 (2) 授業を通じての英文の正確な読解、題材に含まれる情報の把握。 ペアワークやグループワークを通じての主題の理解や提起されている問題点の相互確認。 (3) 発信に至る過程で必要となる態度の醸成。速読と精読による読解力の育成。	(1) 言語能力(語彙力、文法理解、読解力) (2) 知識、技能(主題に対する背景知識、問題意識) (3) 思考力、判断力、表現力
2	Lesson 5 Lost and Wasted Lesson 6 Taro's Suns Look Toward World Peace Lesson 7 The Dark, Mysterious Universe Deep under the Ocean(題材:自然科学 形式:説明文) Lesson 8 The Little Rock Nine	(1) 設定された到達度に応じた言語運用能力の習熟。 既習の語彙及び文法事項を運用し、言い換え表現や要約の要点についての理解。 (2) 授業を通じての英文の正確な読解、題材に含まれる情報の把握。 主題の理解や提起されている問題点について自分の言葉でまとめること。 (3) 発信に至る過程で必要となる態度の醸成。精読を経て英文の要点を把握し要約すること。	(1) 言語能力(語彙力、文法理解、読解力) (2) 知識、技能(主題に対する背景知識、問題意識) (3) 思考力、判断力、表現力
3	Lesson 9 A Long Voyage for Friendship Reading 1 May I Have Your Autograph? Reading 2 Reclaiming a Life from the Street	(1) 設定された到達度に応じた言語運用能力の習熟。 英文による要約につなげるための語彙や文法事項の基礎・基本の反復演習。 (2) 授業を通じての英文の正確な読解、題材に含まれる情報の把握。 自らの考えを、適切な形式で英文にまとめること。 (3) 発信に至る過程で必要となる態度の醸成。主題に対する互いの考えの相互理解。	(1) 言語能力(語彙力、文法理解、読解力) (2) 知識、技能(主題に対する背景知識、問題意識) (3) 思考力、判断力、表現力

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。